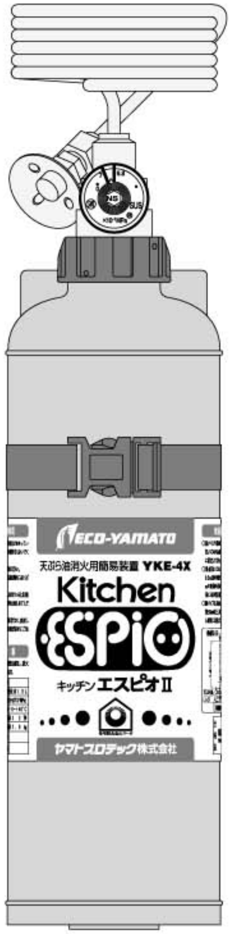
YAMATO PROTEC
セイフティ & アメニティ

＊説明書は必ず読んでください。
＊いつでも読めるところに保管してください。

天ぷら油消火用簡易装置

取 扱 説 明 書



Kitchen ESPIO
キッチンエスピオⅡ

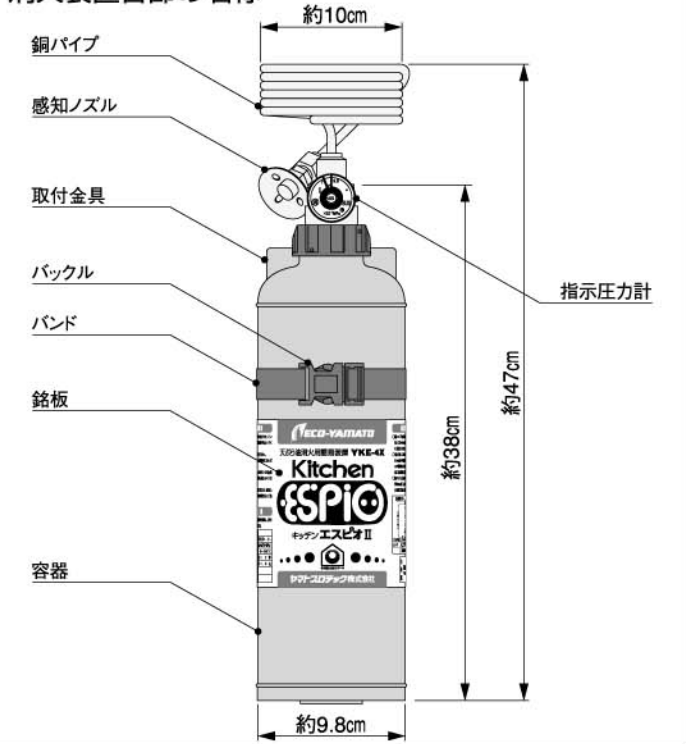
YKE-4X

このたびは、弊社の自動消火装置「キッチンエスピオⅡ」をお買上いただきありがとうございました。
この自動消火装置は、住宅内のレンジフードの付いていない台所において発生する、天ぷら油火災を自動的に感知して消火する「天ぷら油消火用簡易装置」です。
正しく安全にご使用いただくために、この取扱説明書を必ずお読みください。
お読みになったあとは、この取扱説明書を大切に保管しておいてください。

（財）日本消防設備安全センター
性能評定合格品
住宅用防災機器等推奨品
（住宅防火安心マーク付）

ヤマトプロテック株式会社

消火装置各部の名称



仕　様

型式記号	YKE-4X
性能評定番号	評14-665号
種別	天ぷら油消火用簡易装置
適応火災	天ぷら油火災
消火薬剤	強化液（中性）1.5L
感知温度	95˚C
放射時間	約32秒
総質量	約3.8kg（取付金具除く）
公称防護面積	0.5㎡
使用温度範囲	−10˚C～＋40˚C
寸法 高さ	約47cm
寸法 幅・（奥行き）	約9.8cm（約11.5cm）
銅パイプ	ϕ6×2m

付属品

●取付金具 ……………………1組

●銅パイプ固定金具 ……………………3個

●取付金具用ネジ（ϕ5×16）…………3本

●銅パイプ固定金具取付ネジ（ϕ5×16）…………3本

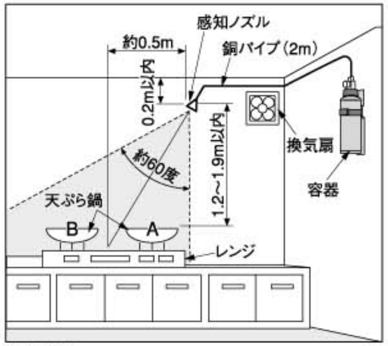
設置要領

⚠警 告　容器・銅パイプ・感知ノズルは常時圧力がかかっています。絶対に分解したり、強い衝撃や無理な力を与えないでください。

1・感知ノズルの取付位置

●設置例1

（換気扇がレンジ真上にない場合）
誤作動防止のため、感知ノズルの取付幅は、レンジ中心より約0.5m離れた**換気扇側**とし、取付高さは天ぷら鍋の上縁より1.2～1.9m以内で、**天井下0～20cm**の範囲内に設置してください。

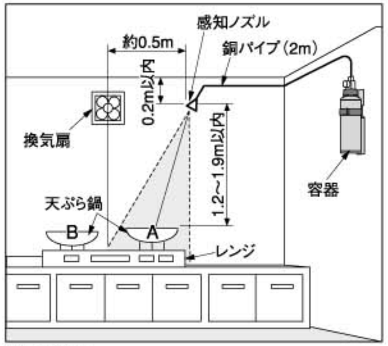


設置例1

●設置例2

（換気扇がレンジ中心上にある場合）
誤作動防止のため、感知ノズルの取付幅は、レンジ中心より約0.5m離れた**防護対象とするコンロ側**とし、取付高さは天ぷら鍋の上縁より1.2～1.9m以内で、**天井下0～20cm**の範囲内に設置してください。

※注：設置例2の場合、天ぷら鍋Aの火災のみ対応します。



設置例2

⚠注 意

◆換気扇の設置位置等により、感知しない場合がありますので、お買い求めの販売店または弊社支店・営業所にご相談ください。
◆消火薬剤は、ノズルから50～60度の円錐パターンで噴霧状に放射されます。感知ノズルは、レンジ中心に向け確実に取り付けてください。
◆鍋・やかん・せいろ等の蒸気または熱等が、感知ノズル部に触れ95˚C以上に達すると、火災以外でも放射してしまいますので、十分注意してください。

2・容器の取付位置

●銅パイプの長さは2mです。容器は、感知ノズルから2m以内のしっかりした壁または柱に取付位置を決めてください。（図1及び図2参照）

⚠注意	
	◆地震や振動等で容器が落下しないように、柱等にしっかりと固定してください。 ◆容器を取り付ける際は、ストーブ等の発熱器具の近くは避けてください。 ◆湿気の多い場所、水しぶきのかかる場所、直射日光のあたる場所には、取り付けないでください。 ◆容器本体に表示されている使用温度範囲内（ー10˚C～＋40˚C）の場所に設置してください。使用温度範囲外で使用すると、満足な性能を得られない場合があります。

3・銅パイプの加工方法

●銅パイプを伸ばす際には、平らな床面等に容器を横倒しにした状態で感知ノズルを押さえ、先端から必要な長さだけの銅パイプを矢印の方向に回しながら伸ばしてください。（図1参照）
その際、指示圧力計が床に接触しないようご注意ください。銅パイプ一巻きの長さは、約30cmです。

●銅パイプは、手で簡単に曲がりますが、曲げ箇所はできるだけ少なくし、折れないようにゆるやかに曲げてください。（最小曲げ半径：50mm）
また、ビン等を使用して曲げるときれいに曲がります。
（図2及び図3参照）

図1

図2

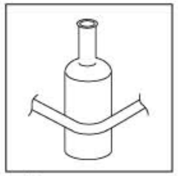


図3

図4

⚠注意	
	◆銅パイプを曲げる際に、ペンチやプライヤー等を使用すると、パイプがつぶれてしまい薬剤通路が狭くなり、十分な能力が発揮できず放射されない場合がありますので、使用しないでください。（図4参照） ◆銅パイプは、必要以上に伸ばさないでください。

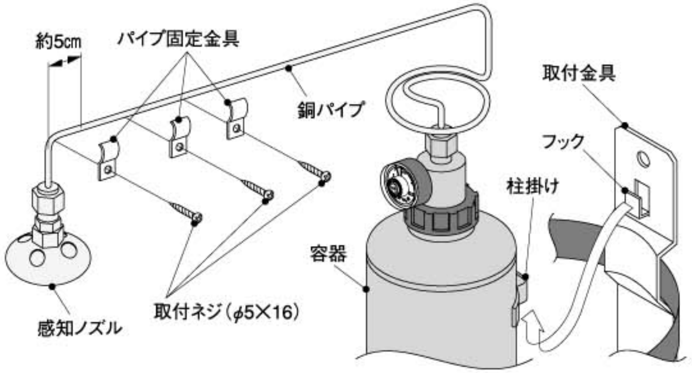
4・容器・銅パイプ・感知ノズルの固定方法

●取付金具は、取付ネジ（φ5×16）を使用し、壁または柱に容器が立つ向きに固定してください。

●取付金具のフックに、容器の柱掛けを差し込むようにして容器を取付金具に設置し、バンドで確実に固定してください。また、バンド固定の際、バックルが‘カチッ’と音がするまで差し込んでください。

●銅パイプは、パイプ固定金具と取付ネジ（φ5×16）を使用して壁または柱に、確実に固定してください。

●感知ノズルは、物等が当たって取付方向が変わらないように、感知ノズルから約5cm付近の銅パイプを、パイプ固定金具と取付ネジ（φ5×16）を使用して確実に固定してください。



設置後の確認

⚠注意	
	◆感知ノズルの取付方向がレンジ中心に向き、確実に固定されていることを確認してください。取付方向が異なっていたり確実に固定されていないと、満足な性能が得られない場合があります。 ◆指示圧力計の指針が緑色範囲内にあることを確認してください。範囲内にない場合は十分な能力が発揮できず、放射されない場合があります。

図5

点検

●万一の火災発生に備え、消火装置はいつでも確実に作動できる状態でなければなりません。
そのためにも、日常点検を下記に従い常時行ってください。また、精密点検は販売店または弊社支店・営業所にご依頼ください。

点検箇所	チェックポイント
指示圧力計	指針が緑色範囲内［7.0～9.8（×10^{-1}MPa）］に入っているか確認してください。（中面 図5参照） 圧力が低下していると、十分な能力が発揮されず放射されない場合があります。
容　　器	変形・腐食・破損等があると、放射不能の原因になるおそれがあります。また、斜めや横倒しに取り付けてあると十分な能力が発揮されず、放射不能の原因になりますので、垂直にしっかり取り付けられているか確認してください。
銅パイプ	変形・腐食・破損等があると十分な能力が発揮されず、放射不能の原因になるおそれがあります。
感知ノズル	取付方向がレンジ中心に向き、確実に取り付けられているか確認してください。 取付方向が異なったり、確実に取り付けられていないと満足な性能が得られない場合があります。

⚠警告

◆日常点検の際、消火装置のネジ部等は勝手にゆるめたり、分解しないでください。（有資格者または、この消火装置に精通している方以外は、消火装置の分解・補修等を行わないでください）。
◆消火装置を清掃するときは、柔らかい布等できれいに拭き取ってください。水洗いや有機溶剤（ガソリン・ベンジン・シンナー等）・中性洗剤は使用しないでください。
◆消火装置の製造日から5年を経過（耐用年数5年）したものや、点検で異常な点を発見した場合、新しい天ぷら油消火用簡易装置とお取り替えください。
◆消火装置を整備・交換する場合は、必ず販売店または弊社支店・営業所にご依頼ください。

作動後の処置

⚠注意

◆ガスが出ていると危険ですので、消火後は必ずガスの元栓を締めてください。
◆電気機器を使用している場合は、すみやかに電源を遮断してください。また、電気機器等の絶縁を低下させますので、すみやかに清掃してください。
◆飛散した消火薬剤は、そのまま放置しておくと金属類は腐食する場合がありますので、すみやかに清掃してください。
◆万一消火薬剤が目に入ったり皮膚に付着したときは、すみやかに水道水でよく洗い流してください。なお、充血したり目に痛みを感じたときは、医師の診察を受けてください。
◆消火薬剤がかかった食物は、絶対に食べないでください。
◆一度放射した消火装置は再使用できません。また、消火薬剤の詰め替えもできませんので、新しい消火装置とお取り替えください。その際は必ず販売店または弊社支店・営業所にご依頼ください。

●この商品についてのお問い合わせは、ご購入の販売店または当社フリーダイヤルへ……

▶フリーダイヤル
0120-801084
※お客様相談窓口　受付時間・平日9:00～17:00

ヤマトプロテック株式会社

ビル防災設備　プラント防災設備　避難警報設備　各種消火器

本社	〒108-0071	東京都港区白金台5-17-2	TEL.03-3446-7151(代)・FAX.03-3446-7160
大阪事業所	〒537-0001	大阪市東成区深江北2-1-10	TEL.06-6976-0701(代)・FAX.06-6976-0802
名古屋支社	〒462-0032	名古屋市北区辻町5-58	TEL.052-914-2381・FAX.052-914-2435
札幌支店	〒065-0027	札幌市東区北27条東19丁目1-1	TEL.011-780-1700・FAX.011-780-1701
仙台支店	〒984-0012	仙台市若林区六丁の目中町6-1	TEL.022-287-9531・FAX.022-287-9534
さいたま支店	〒331-0812	さいたま市北区宮原町1-68	TEL.048-652-1345・FAX.048-652-1321
横浜支店	〒240-0052	横浜市保土ヶ谷区西谷町695	TEL.045-381-5526・FAX.045-381-5589
静岡営業所	〒422-8005	静岡市池田231-1	TEL.054-263-0119・FAX.054-262-7741
広島支店	〒733-0005	広島市西区三滝町7-4	TEL.082-237-4625・FAX.082-239-3859
松山営業所	〒791-1102	松山市来住町1477-1	TEL.089-956-2101・FAX.089-956-1310
福岡支店	〒816-0093	福岡市博多区那珂5-7-12	TEL.092-411-4224・FAX.092-411-4229
大阪工場	〒587-0042	大阪府南河内郡美原町木材通2-2-38	TEL.072-361-5911・FAX.072-361-6370
中央研究所	〒300-1312	茨城県稲敷郡河内町長竿道前1951	TEL.0297-84-4711・FAX.0297-84-4712
東京物流センター	〒136-0075	東京都江東区新砂1-13-9	TEL.03-5677-1497・FAX.03-5677-1498
大阪物流センター	〒536-0022	大阪市城東区永田3-14-3	TEL.06-6968-7156
リサイクルセンター	〒587-0042	大阪府南河内郡美原町木材通2-2-38	TEL.072-361-7518・FAX.072-361-7519

●この商品についてのお問い合わせは、
ご購入の販売店または当社フリーダイヤルへ……

▶フリーダイヤル

0120-801084 ※お客様相談窓口
受付時間・平日9:00～17:00

※本書に掲載した商品は改良などのため、予告なく規格・仕様変更等を行うことがありますので、ご了承ください。

0303-1